

参考資料

(市ホームページより)

- 令和3年6月22日(火)に有漢東小学校で3～6年生(25名)を対象として防災学習(マイ・タイムライン講習会)を実施しました。
- まず、パーティションのなかで、簡易ベッドに寝てみることで、避難所での生活を疑似体験し、避難する時に何が必要かを考えました。
- 「マイ・タイムライン(=自分自身の防災行動計画)」の作成では高梁青年会議所が講師となり、児童それぞれの自分の避難するまでの行動計画を整理しました。
- 今回の防災学習を通して、「避難するときには、食べ物を持っていくようにする」「私は飲み物を持っていく」などの感想がありました。
- 市では今後も、各小中学校と協力し、防災学習を行っていく予定です。



- 令和3年6月25日(金)に有漢西小学校で5・6年生(21名)を対象として防災学習(マイ・タイムライン講習会)を実施しました。
- まず、パーティションのなかで、簡易ベッドに寝てみることで、避難所での生活を疑似体験し、避難する時に何が必要かを考えました。
- 「マイ・タイムライン(=自分自身の防災行動計画)」の作成では高梁青年会議所が講師となり、児童それぞれの自分の避難するまでの行動計画を整理しました。
- 今回の防災学習を通して、「今度は家族と相談して、マイ・タイムラインを作りたい」「避難する時は、今回のマイ・タイムラインを使って、冷静に避難したい」などの感想がありました。
- 市では今後も、各小中学校と協力し、防災学習を行っていく予定です。



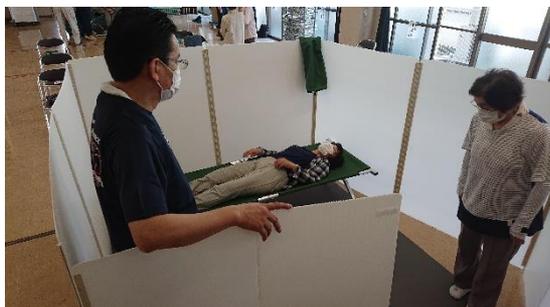
- 令和3年6月29日(火)に高梁北中学校で2年生(10名)を対象として防災学習を実施しました。
- まず、体育館でパーティションと簡易ベッドを生徒全員で、説明書を見ながら組み立てました。そして、ベッドに寝たりして、避難所での生活を疑似体験したあと、生徒全員でパーティションとベッドを消毒し、片付けまで行いました。
- 次に教室で、高梁青年会議所が講師となり、「マイ・タイムライン(=自分自身の防災行動計画)」の作成を行いました。生徒それぞれの自分の避難するまでの行動を整理しました。
- 今回の防災学習を通して、「自主的に避難所の手伝いをしていきたい」「避難所でストレスがたまらないようなものを準備し持っていく」などの感想がありました。
- 市では今後も、各小中学校と協力し、防災学習を行っていく予定です。



- 令和3年7月15日(木)に高梁東中学校で全校生徒を対象として、防災学習(マイ・タイムライン講習会)を実施しました。
- まず、5月に改正のあった避難情報等や高梁東中学校周辺のハザードマップを確認しました。
- 次に、高梁青年会議所が講師となり、「マイ・タイムライン(=自分自身の防災行動計画)」の作成を行いました。生徒同士が話し合いながら、自分が避難するまでの行動を整理しました。
- 避難する時に何を持っていくかを生徒に聞くと、「懐中電灯を持っていく」との意見がありました。
- 今回の防災学習を通して、「災害が発生しそうな時は、今日学んだことを活かしていきたい」との感想がありました。
- 市では今後も、各小中学校と協力し、防災学習を行っていく予定です。



- 令和3年8月1日(日)にあたご地域自主防災会で「避難所体験訓練」を開催しました。
- あたご地域自主防災会が自主避難所としている成羽福祉センター3階で、会員16名が参加し、自分たちで避難所用間仕切りパーティション、ワンタッチパーティション、簡易ベッドの組立を行い、実際にパーティションのなかで、ベッドに寝転んだりして、避難所の疑似体験を行いました。そして、全員でパーティションとベッドの消毒を行い、片付けまで行いました。
- あたご地域自主防災会では、成羽福祉センターを自分たちで開設・運営することとしているため、今回の避難所体験を通して、避難時に自主避難所に必要なものや個人で準備するものの再確認をお願いしました。
- 今後も継続して、防災活動を実施していき、防災意識の啓発に努めていきます。



自主防災組織モデル地区意見聴取懇談会を開催しました 高梁市

- 令和3年8月1日(日)に成美コミュニティ推進協議会で「第3回自主防災組織モデル地区意見聴取懇談会」を開催しました。
- 成美コミュニティ推進協議会の役員30名が参加し、これまでの取組をもとに作成した「地区防災計画(案)」のうち、「災害時の活動」について検討を行い、時系列に具体的な活動として整理しました。
- 成美コミュニティ推進協議会では、地区内に山沿いの地区と川沿いの地区があり、想定される災害も異なるため、近隣の町内会ごとで5班に分かれて、どういった気象情報等(雨量、河川水位、ダム放流量など)をきっかけに、何をするかについて、検討を行いました。
- 地域防災力向上委員会の三村委員長、氏原副委員長からは、「地区防災計画は、最初の作成するまでが難しいが、実行性のあるものにしていきましょう！」とエールをいただきました。



- 今回の成果については、市で整理し「地区防災計画(案)」への反映を行い、成美コミュニティ推進協議会にフィードバックします。
- 今後は、地域で「地区防災計画(案)」の内容を協議し、今年度中の完成を目指します。

自主防災組織モデル地区意見聴取懇談会を開催しました 高梁市

- 令和3年8月8日(日)に仁賀地域自主防災会で「第3回自主防災組織モデル地区意見聴取懇談会」を開催しました。
- 仁賀地域自主防災会の役員15名が参加し、これまでの取組をもとに作成した「地区防災計画(案)」のうち、「災害時の活動」について検討を行い、時系列に具体的な活動として整理しました。
- 仁賀地域自主防災会では、6月13日(日)に避難訓練を実施しており、訓練時の活動を振り返りながら、災害時の活動のタイミングや役員と町内会長の活動について検討されました。
- 地域防災力向上委員会の三村委員長、氏原副委員長からは、「災害時の活動を具体的に考えられている。次の世代へ繋がる地区防災計画を一緒に作成していきましょう!」と仰っていただきました。



- 今回の成果については、市で整理し「地区防災計画(案)」への反映を行い、仁賀地域自主防災会にフィードバックします。
- 今後は、地域で「地区防災計画(案)」の内容を協議し、今年度中の完成を目指します。